

商業科教育法 I

担当教員：田 中 修 一

2 単位

設 題

◆第1問 学習プリントの演習問題 I から、各問の解答を記入しなさい。

- (1) 演習問題 I－1 の「(2) 第2節 商業科改定の趣旨及び要点」の「①商業科改定の要点」の解説から「目標の改善」に示されている4つの改善点について、簡潔にまとめて書きなさい。(230字程度)
- (2) 演習問題 I－4 の『科目「ビジネス基礎」(1) 第1 目標』から、「①科目の主眼とねらい」について、各項目の内容を簡潔にまとめて書きなさい。(200字程度)
- (3) 演習問題 I－6 の『(3) 6-6-4「総合実践」の授業改善』から、「②評価の観点(3つの観点)」を参考にし、指導項目「(2) マネジメントに関する実践」に該当する評価規準の具体例を簡潔に書きなさい。(解答用紙に次の表を自作し、5行以内で記入をまとめること)

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

- (4) 演習問題 I－9 の科目「商品開発と流通」の「(1) 第1 目標」から、「①科目の視点やねらい」について、簡潔にまとめて書きなさい。(200字程度)
- (5) 演習問題 I－13 の『(3) 6-3-5「ビジネス法規」の授業改善』から、「①5つの指導項目の指導方法」の中から「(1) 法の概要」と「(4) 税と法規」について、指導方法を参考に自己の考えをまとめた内容を書きなさい。(各200字程度)

◆第2問 次の文を読んで、各問の指示に従って解答を具体的にまとめなさい。

高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説商業(平成30年7月)の科目「ビジネス基礎」の、「2 内容 (2) ビジネスに関する心構え イ コミュニケーションの基礎」では、ビジネスを円滑に行う上でのコミュニケーションの意義及びビジネスの場面に応じた言葉遣い、話の聞き方、伝え方などに関する基礎的なコミュニケーションの方法について扱うこととされています。

このことを踏まえて、あなたは本単元の指導にあたって、各問の解答を具体的にまとめなさい。なお、本単元における配当授業時数は最大2時間(1単位時間は50分)とし、授業展開は1時限目とする。

- (1) あなたは、指導項目「イ コミュニケーションの基礎」の指導にあたって、どのような事例を取り上げて学習に取り組ませるか、具体的な指導例をあげて内容を簡潔に書きなさい。(400字以内)
- (2) あなたは、指導項目「イ コミュニケーションの基礎」の指導にあたって、ねらいを踏まえた授業評価の観点について、具体的に書きなさい。(300字以内)

作成方法は、ワープロソフト「Word」で作成【横書き】(手書きまたは写真での提出は認めない)

ワープロ	- コピー用紙(無地:A4縦判) 「通信教育部標準フォーマット」【余白:上35mm下左右各26mm 文字数:1行40字 行数:1頁40行 フォント:MS明朝・10.5ポイント】
文字数等	各問の指示に従うこと。
注意事項	- 各問の指定字数にある「〇〇〇字程度」とは、指定字数を超えても50字以内にまとめること。 - 末尾に解答した字数を明示すること。例:(250字) - 解答用紙には、第1問(1)と表記して解答を記入すること。
その他	